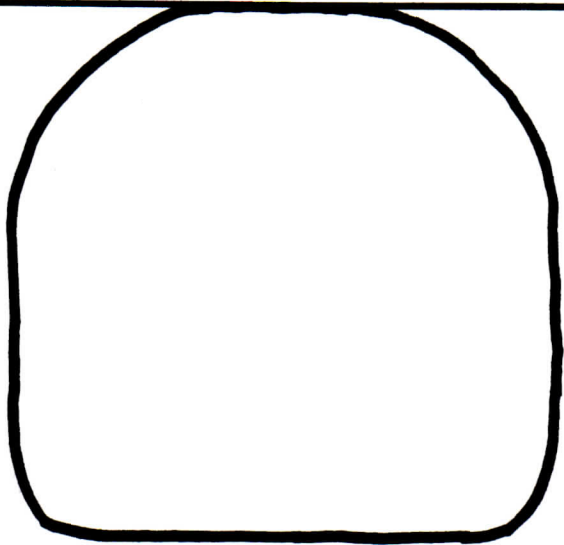
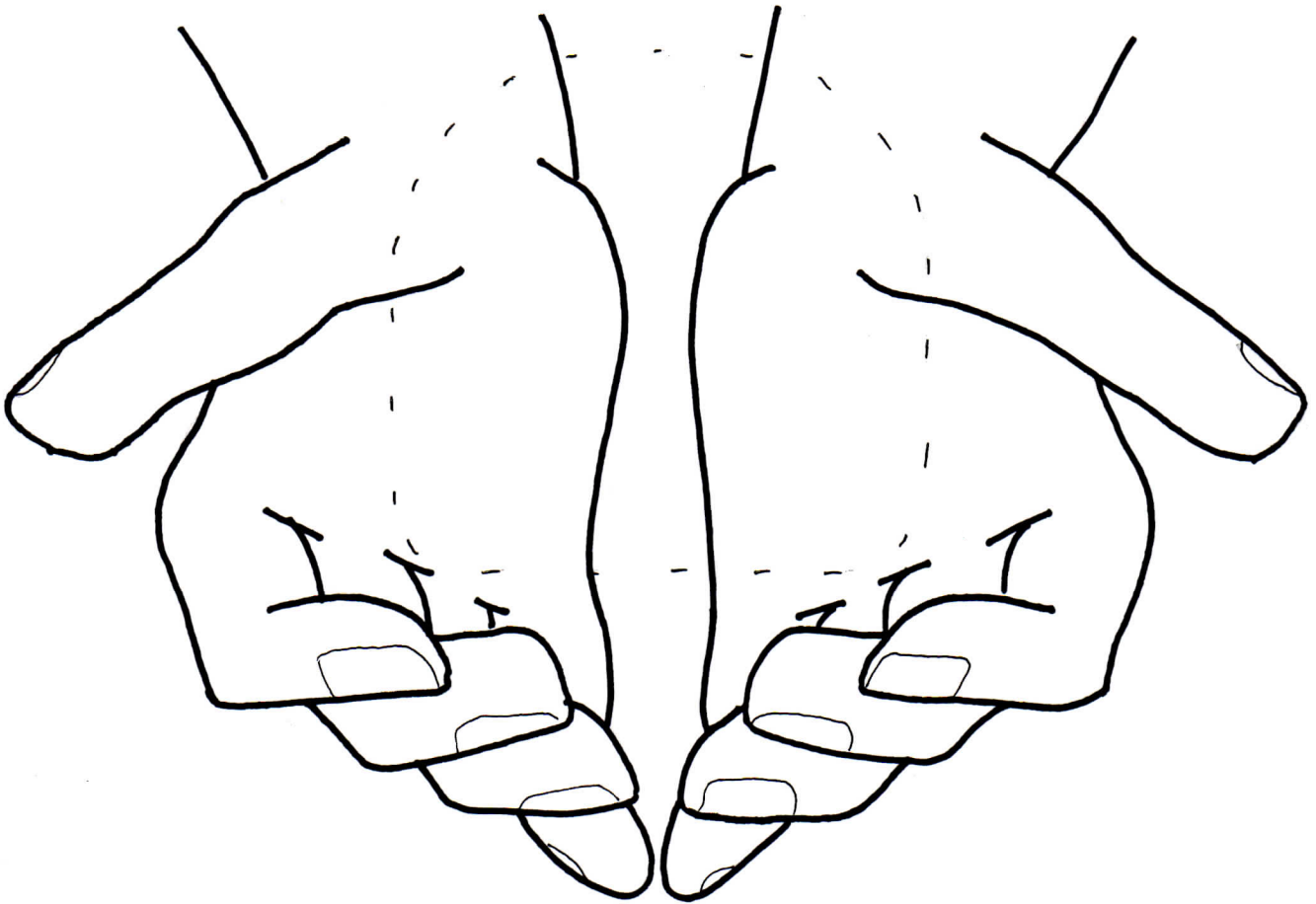


A 2023 1月1日 わたしのたすけはどこから

わたしのたすけはどこからくるのか。わたしのたすけはしゅからくる。てんちをつくられたおかたから。

しへん121・1, 2

か み さ ま



- ① ↑この太線で上・下に切り取る。
- ② 左の□に自分の絵を書く。
- ③ 自分の絵を書いたものを太線で切り取り、本体の点線に合わせてのりで貼る。
- ④ 壁かけにしてもよいでしょう。

●ワークについて

どんなときも神様によって守られていることを覚えましょう。  
いつも主の御手や 私たちを支えてくださいます。

A 2023 1月8日 あたらしくつくりかえられる

だれでもキリストのうちにあるなら、そのひとはあたらしくつくられたものです。

Ⅱコリント5・17

① Aに怒った顔を、Bに笑っている顔を描き、色をぬって切り取る

② AとBを外表に重ね、裏をのり付けする

③ A(怒った顔)の面を上にして、袖部分の谷折り線を折る

④ 袖を広げて裏側に山折りし、み言葉を語る

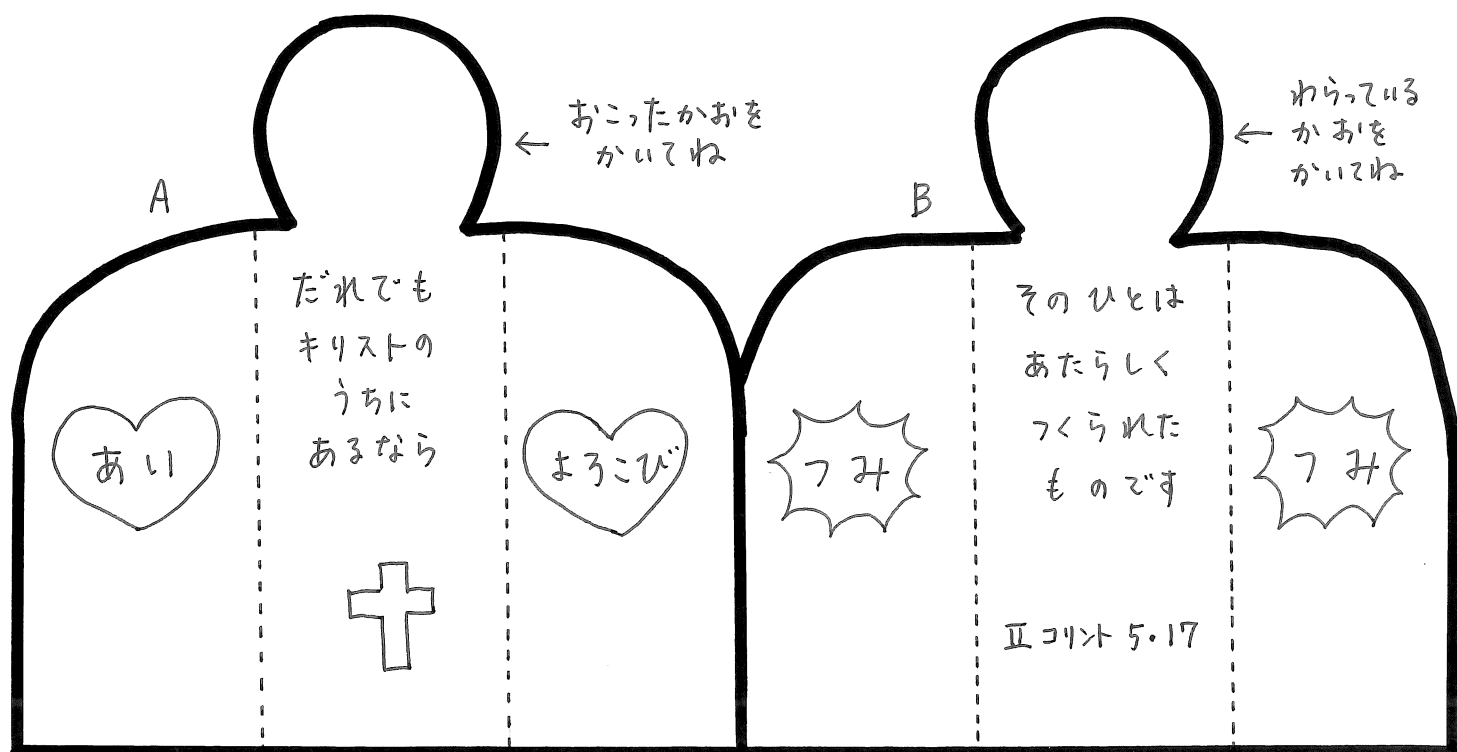
⑤ ④をそのまま裏にかえし、B(笑っている顔)の面を上にする

⑥ 再び袖を広げて裏側に山折りし、み言葉の続きを語る



■ どんなに多くの罪を抱えていても、イエス様を信じるなら、

イエス様が私たちを愛と喜びに満ちた新しい人に造り変えてくださることを覚えましょう



—— 切り取り線

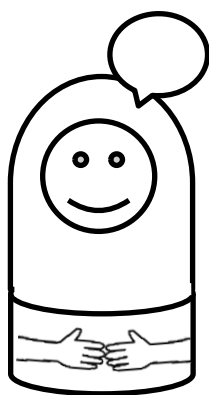
----- 山折り線

A 2023年 1月15日 かみのことして

イエスがキリストであるとしんじるものはみな、かみからうまれたのです。 Iヨハネ5・1

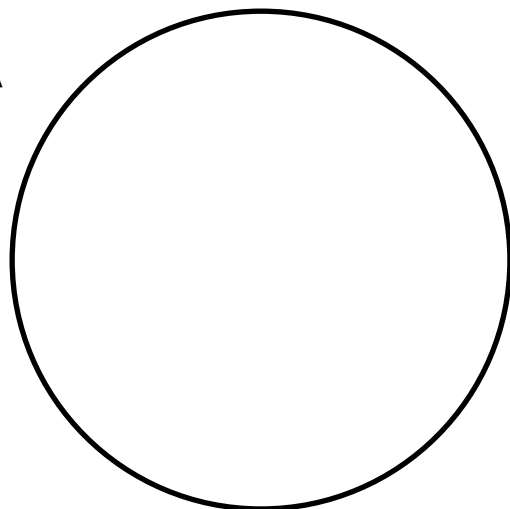
1. Aに自分の顔を描きます
2. Bの手、Cに色を塗ります
3. A、B、Cをそれぞれ切り取ります
4. Bを裏返し、上の部分にAとCを貼ります
5. Bの手のところをのりで貼ります

かみさまのこどもとされたこと、  
あいされていることをかんしゃしよう！



<完成図>

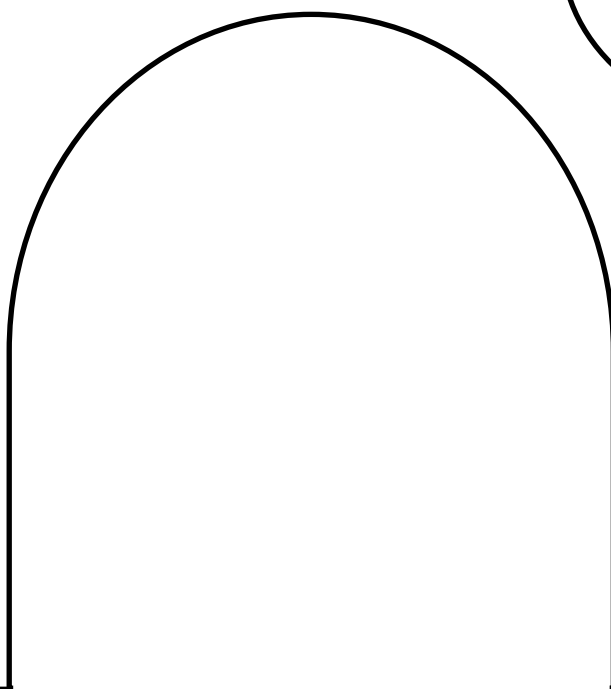
A



C

イエスがキリストであると  
しんじるものはみな、  
かみからうまれたのです。  
Iヨハネ5・1

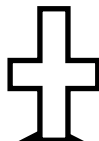
B



の  
り

A 2023年 1月22日 かみのかぞくとともに

あなたがたは、もはやたこくじんでもきりゅうしゃでもなく、せいとたちとおなじくにのたみであり、  
かみのかぞくなのです。 エペソ2・19

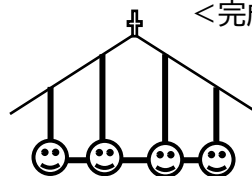


A

1. 下の丸に、教会の先生やお友だちの顔や名前を書いて切ります  
(お友だち同士交換してもよいと思います)
2. Aの線を切ります(長：1、中：2、短：2あります)
3. 上の教会に色を塗り、丸の絵をAの線でつなぐように貼ります

わたしたちは、かみさまによってむすばれたかみのかぞくです。  
まだここにいないひとたちのためにもおいのりしよう！

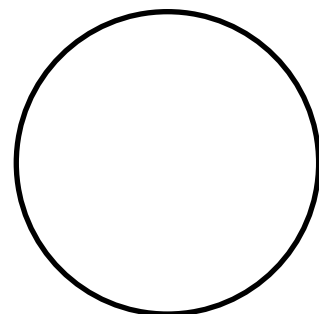
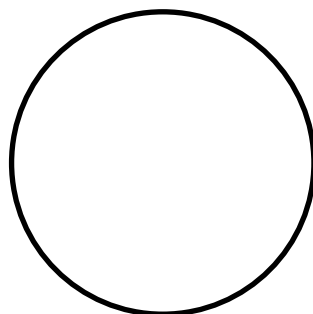
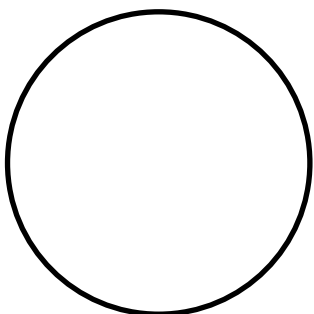
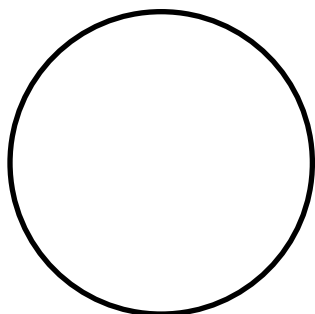
<完成図>



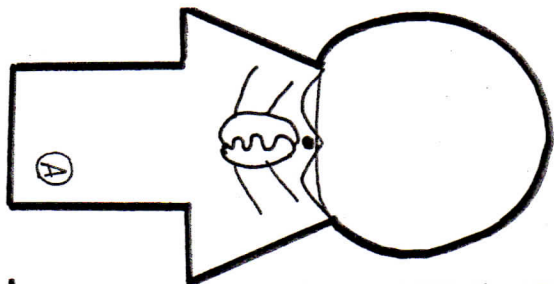
長い線は横

中の線は内側

短い線は外側に使います



わたしがあなたがたをあいしたように、あなたがたもたがいにあいしあいなさい。 ヨハネ13・34



- ① ①には自分の顔を書き、②の下線下部分に大切な人の顔を書く。色をぬってもよい。
- ② 太線で①、②を切り取り、②は...を山折りし、中央の太線部分に切り込みを入れる。のりづけする。
- ③ ②の切り込みに①を差し込む。 完成図


② の り づ け

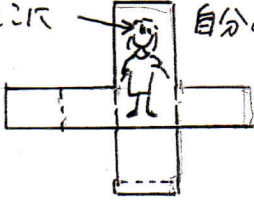
●ワークについて  
神様に愛されている者として、まわりの人を愛することを実践しましょう。

わたしがあなたがたをあいしたように、あなたがたも  
たがいにあいしあいなさい。 ヨハネ13・34

ダニエルは、おうがたべるごちそうやおうがのむぶどうしゅでみをけがすまいとところにさだめた。

ダニエル 1・8

- ① ④の ②に  自分の絵を書く。②太線で切り取る。④と⑥の小玉は丸6つ。



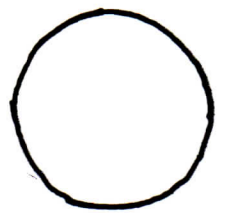
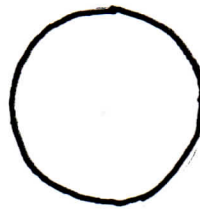
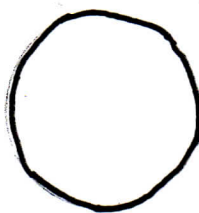
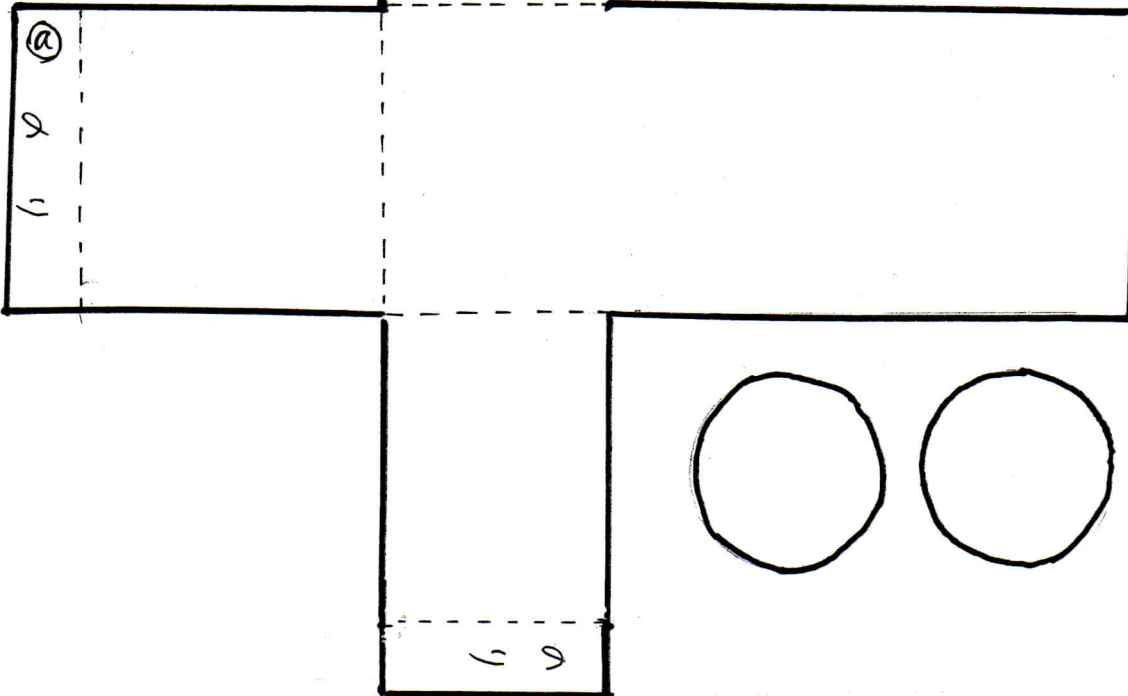
- ③ ④ の のり部分に のりをつけ下図のように作る。



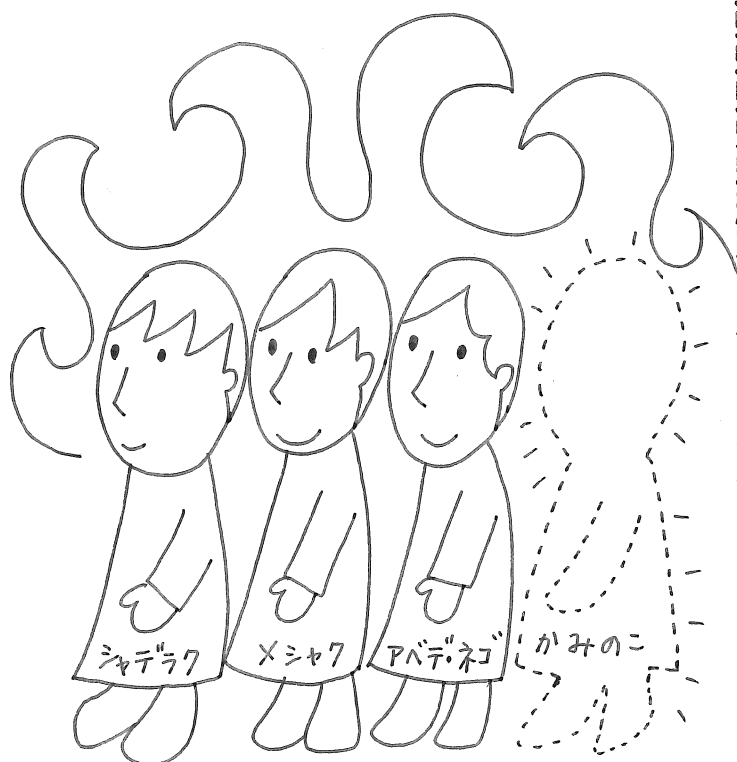
- ④ 自分を汚すまいものを

自分の絵の後にみる箱部分に入れる。  
汚すものは入れない。

- ワークについて 自分を活かすように大切なものとやうなものを知りましょう。  
他にもあったら、予備の○に書きましょう。



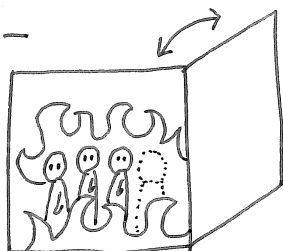
たとえそうでなくても・・・わたしたちはあなたのかみがみにはつかえず、  
あなたがたてたきんのぞうをおがむこともしません。 ダニエル3・18



↑  
A

- ① Aに色をぬり切り取る
  - ② Aを裏にして 炎の部分に色をぬる
- 
- ③ 表にもどし 炎の部分と中心を谷折りする
- Aの右部分を開いたり閉じたりしながら  
ダニエルの3人の友人が火の火の中でも  
守られたことを確認しよう

—完成図—



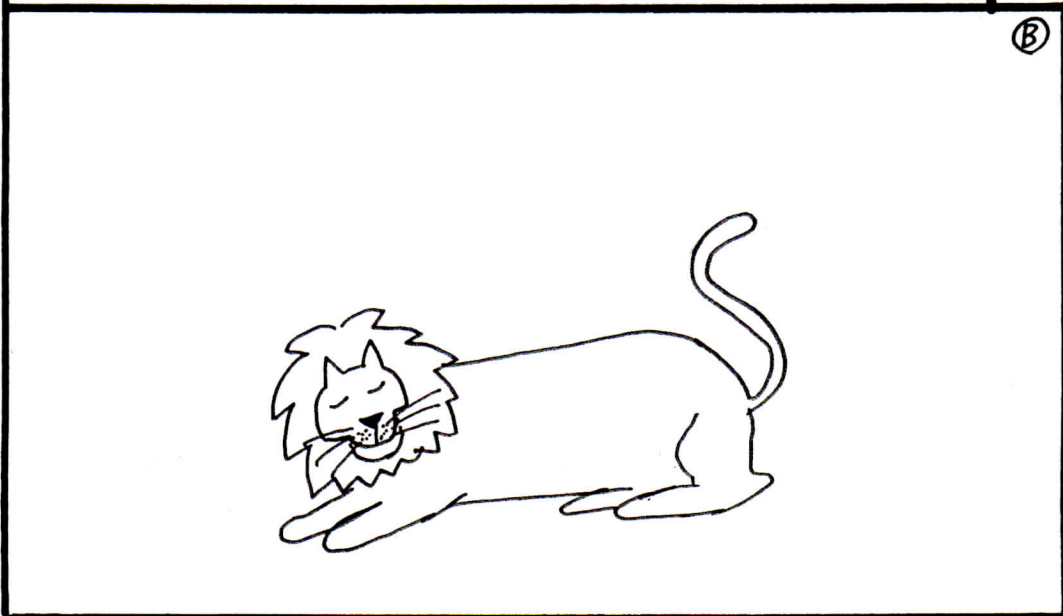
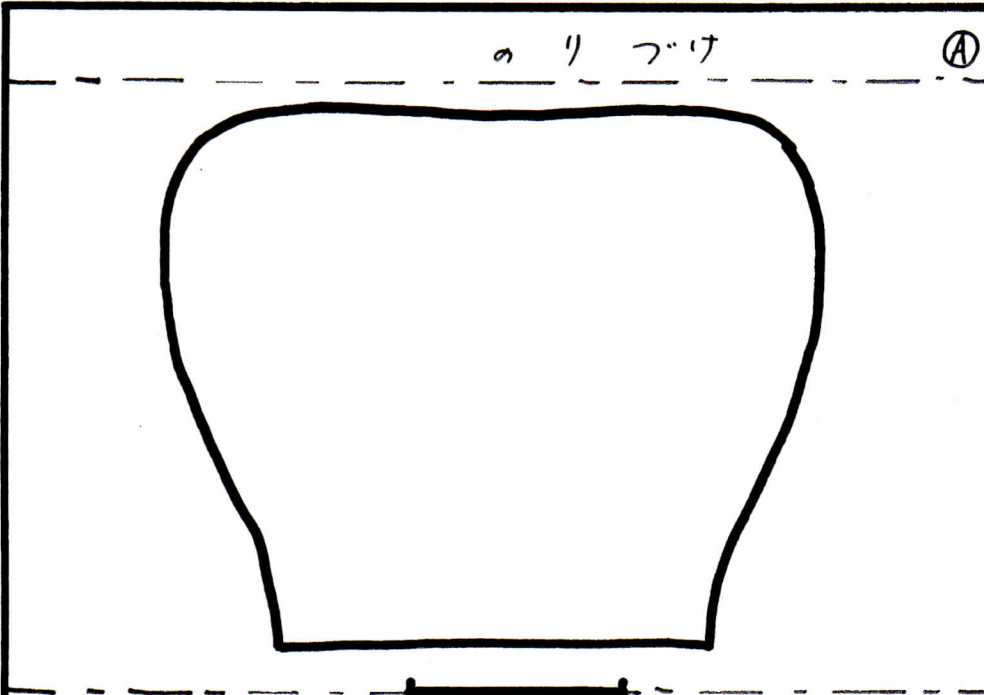
—— 切り取り線

- - - - 谷折り線



# A 2023 2月19日 ダニエル③ ししのくちからのまもり

わたしのかみがみつかいをおくり、ししのくちをふさいでくださったので、ししはわたしにの  
きがいくつあいませんでした。 ダニエル6・22



① ④⑤⑥を太線で切り取る。

② ④の太線で穴をあけ、真ん中の太線に切り込みを入れる。

③ --- を谷折にし、のりづけする。



④ ライオンのいる穴に⑤を④の切り込みから入れる。

⑤ ⑥を④の裏にさし込む。

● 7-7について  
ダニエルにとって1日に3度の祈りの時はよるこびの時でした。神様を信頼し、祈る者を守り、助けてくださる神を覚えよう。





わたしは、しななければならないのでしたら死にます。

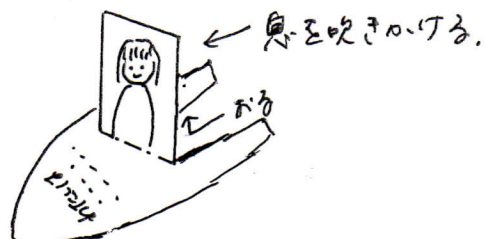
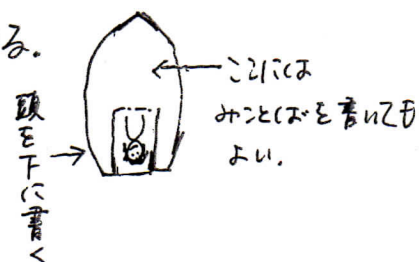
エステル4・16

① 船の形の太線で切る。船の中の2本の太線も切る。

② 船の2本の太線の間の部分に左図のように自分の絵を書く。

③ ---線を谷折りにする。

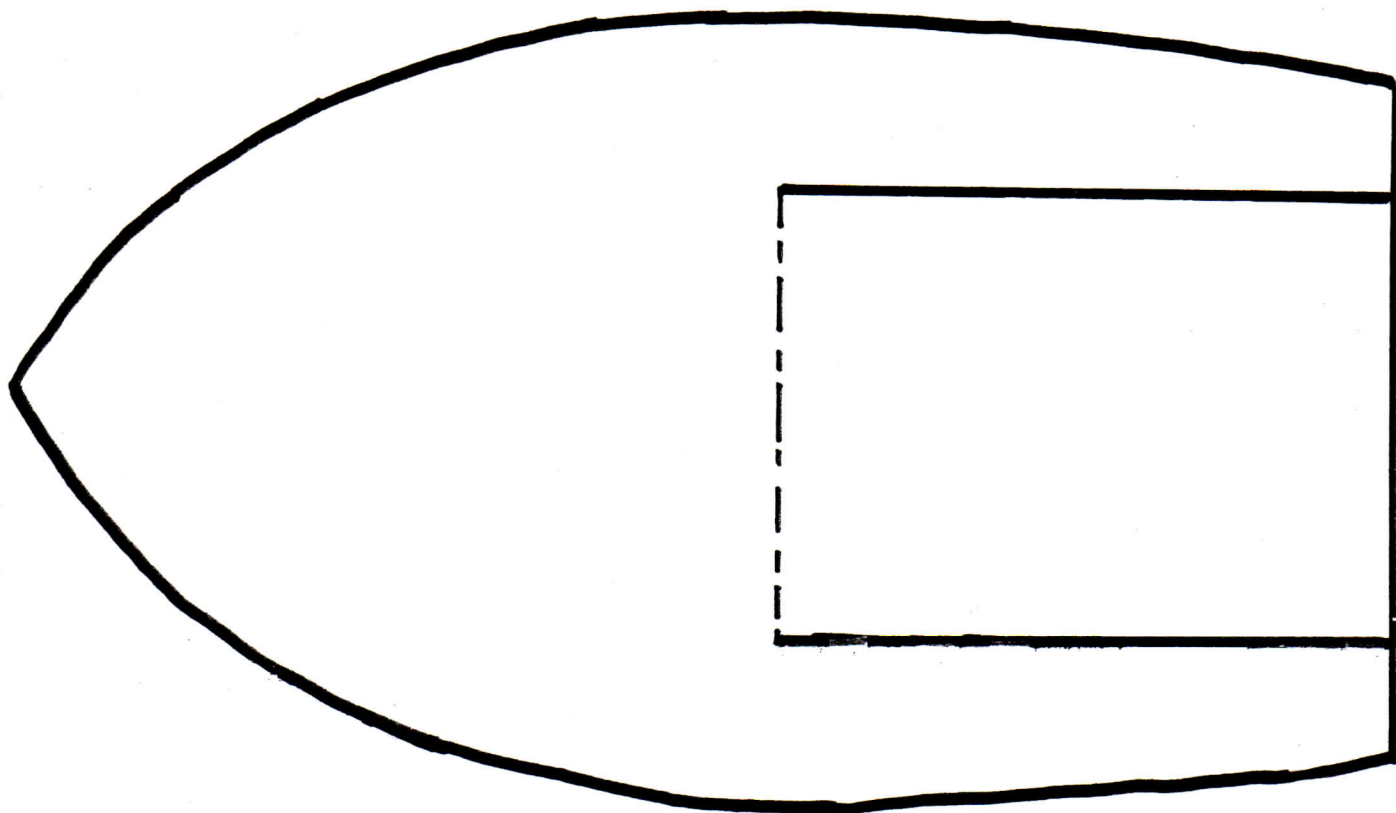
④ 後ろから息を吹きかけて進める。



● ワークについて

息の吹きかけ方によって船の進み方が変わります。

神様の思いと船(私)がうまく合うことで進みたい方向へ行くでしょう。  
(息)

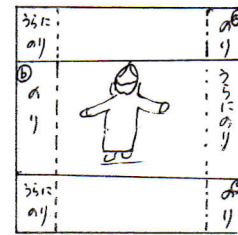
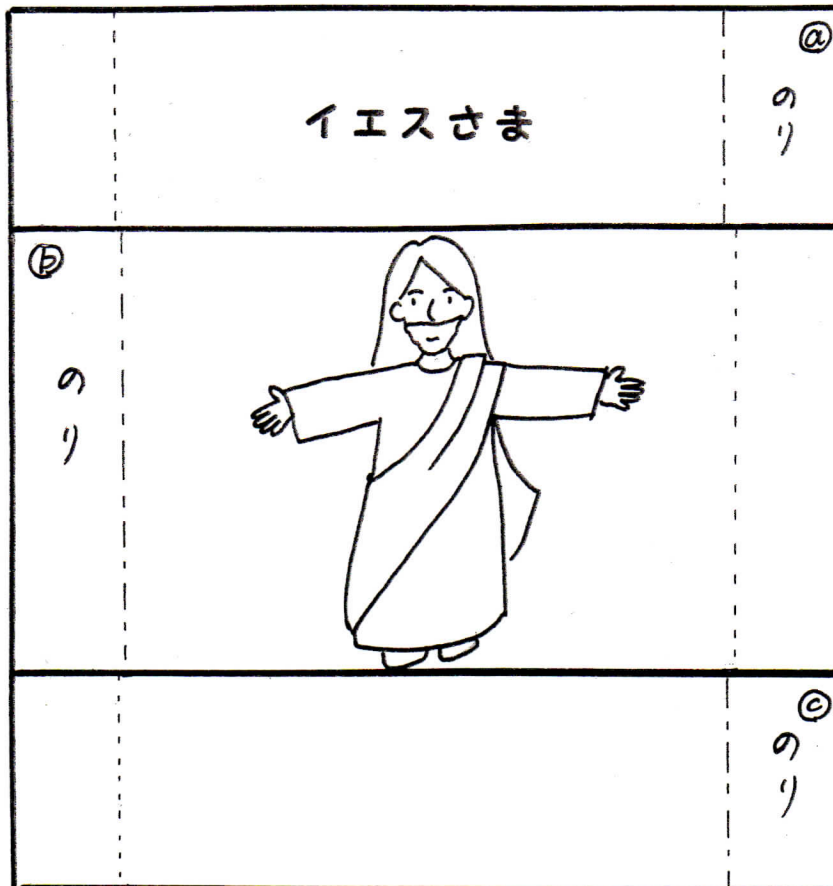


# A 2023 3月5日 ひとつぶのむぎとして

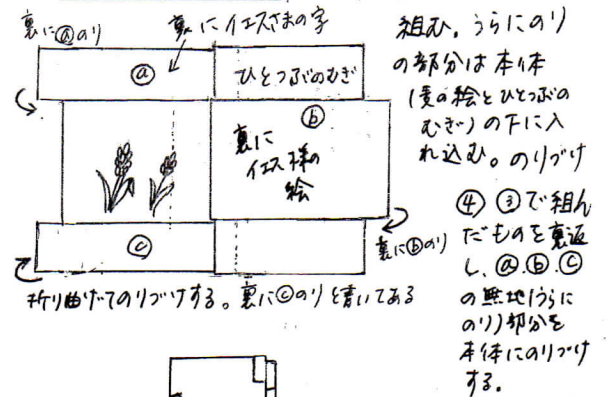
ひとつぶのむぎは、ちにおちてしななければ、ひとつぶのままです。しかし、しぬなら、ゆたかなみをむすびます。

ヨハネ12・24

----- 小折 ----- 谷折



- ① 絵に色を塗る。
- ② 太線で切り取り、5枚のパーツにする。
- ③ ①、②、③は裏返しにして、図のように



- ④ ③で組んだものを裏返し、①、②、③の裏地にうらにのり部分を本体にのりつける。
- ⑤ 半分に開いて、本のようにする。どちらからも開くとおいでよ、一から開くとイエス様、もう一から開くと麦の絵が出る。

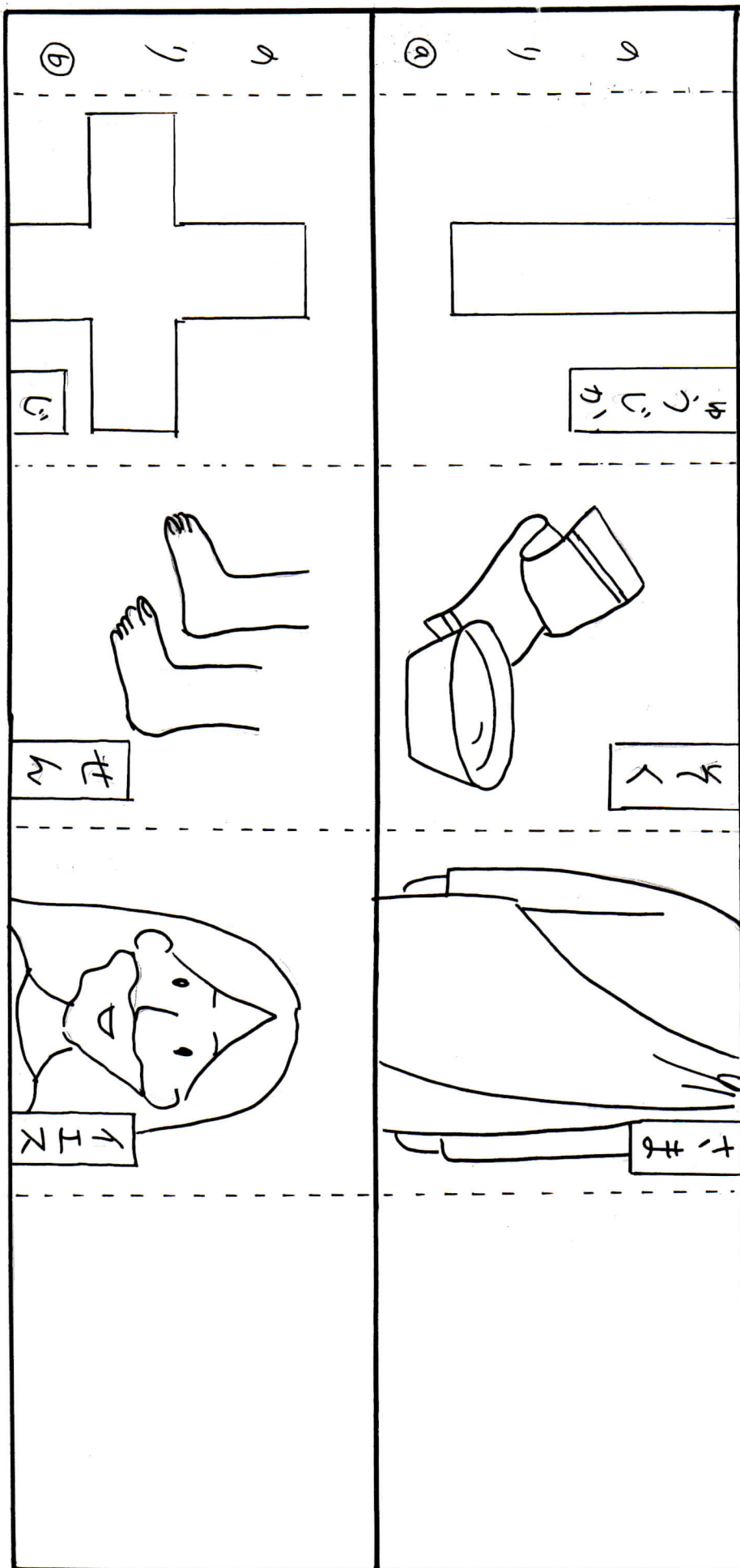
## ●ワークについて

十字架にかかり一粒の麦となってくださったイエス様の救いを覚え、信じましょう。のりづけが難しいので先生がしてください。

## ひとつぶのむぎ



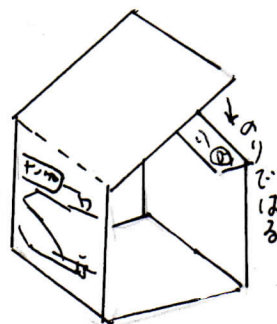
わたしがあなたをあらわなければ、あなたはわたしとかんけいないことになります。ヨハネ13・8



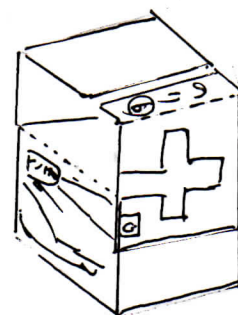
①太線で切り取る、  
空白の部分には、  
家族やおもてだろの  
絵を書きましょう。

②点線をもりり切る。

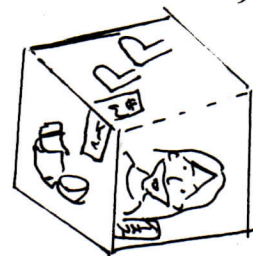
③④⑥を7図のように  
組み合わせる。



④



⑤箱をまわて正しい組み  
合わせをつくりましょう。



●7-7について

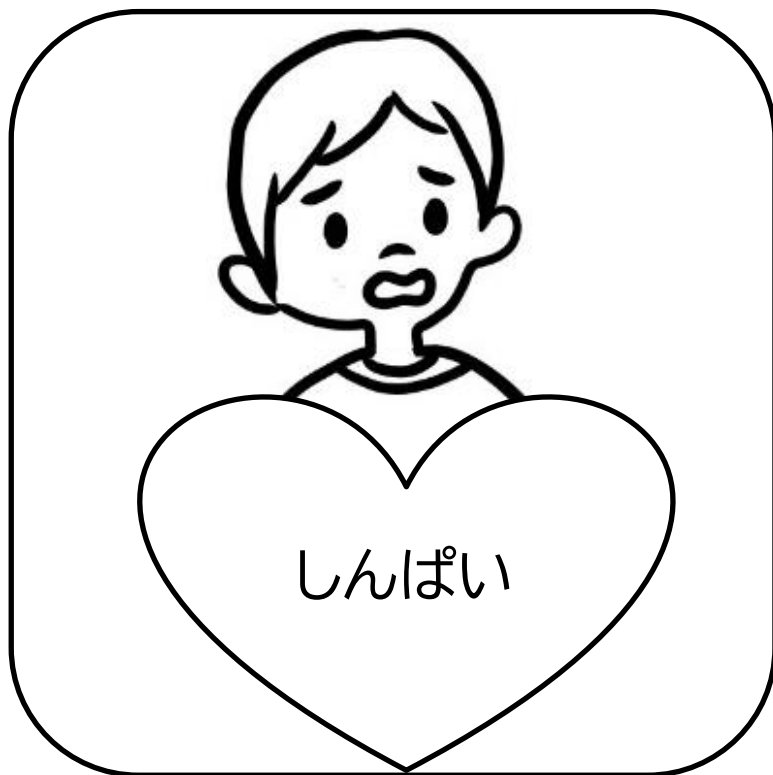
絵を合わせて1枚様の字  
味を心にとめましょう。空白  
部の絵を合わせて時には  
お手伝いできることを考えましょう。

**A** 2023年 3月19日 キリストにあるへいあん

わたしはあなたがたにへいあんをのこします。わたしのへいあんとあたまを。 ヨハネ14・27

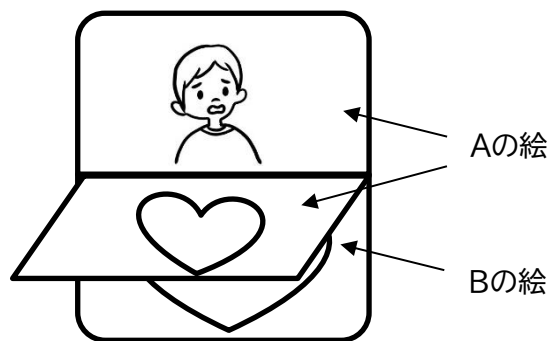
1. AとBにそれぞれ色を塗ります
2. AとBを切り取ります
3. AとBを谷折りにし、Aの裏の下側とBの裏の上側を貼り付けます  
(「しんぱい」をめくると、イエスさまがでてる)

しんぱいになるとき、イエスさまが一緒にいてくださることを  
しんじておいのりして、イエスさまのへいあんとあたまをいただく！



A

<完成図>



B

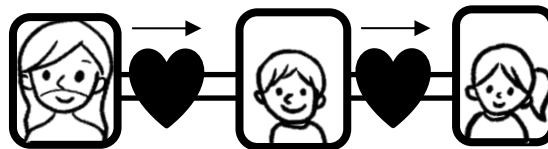


A 2023年 3月26日 さいだいのあい

ひとがじぶんのとものためにいのちをすてること、これよりもおおきなあいはいだれももっていません。

ヨハネ15・13

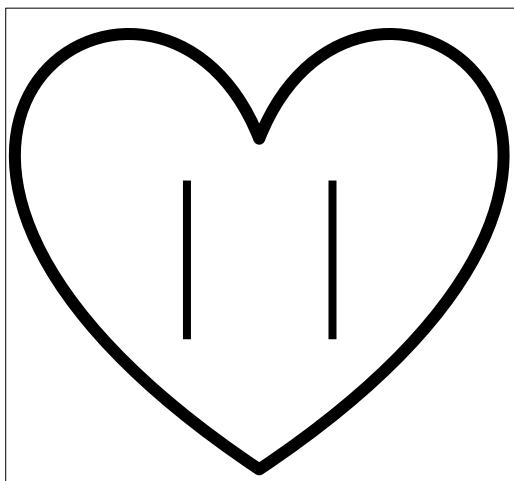
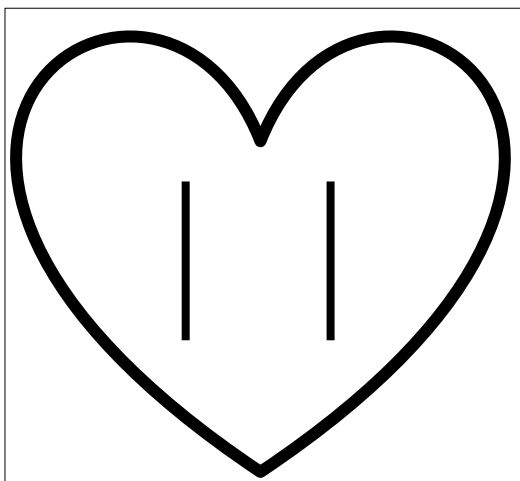
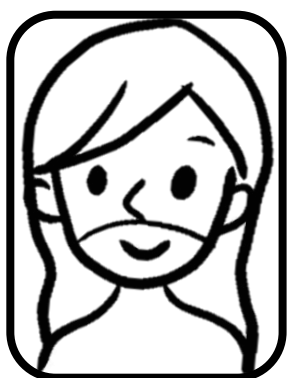
<完成図>



1. 下の絵にそれぞれ色を塗ります
2. それぞれを切り取ります  
(ハートは、四角でもハート型でもよいです)
3. ハートの中にある縦線をふたつとも切ります  
(カッターが切りやすいです)
4. 切った縦線に、Aを差し込みます
5. Aの黒丸に、左からイエスさま、じぶん、おともだちの順で並べて貼ります  
このとき、イエスさま、ハート、じぶん、ハート、おともだちになるように貼ってください (ハートは貼りません)

イエスさまがじぶんのために命をすててくださったことをおぼえましょう。

そしてじぶんもおともだちのために命をすてるとはなにか、かんがえてみよう。



これよりもおおきなあいはいだれももっていません。

ひとがじぶんのとものためにいのちをすてること、

A